



真鶴中学校だより 第二七〇号 鶴からの手紙

2024
11.8
責任者
市川 麻美

Smile!

十月二十五日(金)、令和六年度学習活動発表会、今年も大変感動的なものとなりました。「大成功」でした。生徒会テーマ「Smile」を体現し、生徒一人ひとり、それぞれが学習や練習の成果を発揮できたと思います。

毎年準備期間は長くない中、できることを精一杯行うことを経験する、それが財産になるのだと考えています。

各学年の「総合的な学習の時間」の発表は工夫をこらしてバージョンアップしています。委員会・部活動の発表も大変興味深いものでした。

そしてメインは各クラスの合唱：練習を重ね、努力の成果が出ていたし、何より今年は、各学級の雰囲気合った選曲であったと思います。特に3年生の合唱発表中、体育館が「シン」となって「聞き入っていました。そのものすごく引き込まれました。さすが3年生だと思いました。

全校合唱「ふるさと」は、発表会になくてはならない素敵なものとなっています。

生徒会本部が提示したテーマは『Changin'g...』。変化し続ける時代に合わせて進化していったほしいものです。ただ、先輩たちが繋いできた良き伝統は上手に継承してください。

これからもよりよい真鶴中となるよう、一緒にいろいろなことを積み重ねて進んでいきましょう。

学習活動発表会を終えて

学習活動発表会は生徒たちが主体となり、様々な形で自分たちの思いを互いに表現しました。

〈実行委員長〉

私は今回、実行委員長として学習活動発表会を支えてきました。当日の開会式でも話したとおり、私には憧れの先輩がいて、その背中を追いかけて実行委員長になりました。私はグループ内の発表などでは特に緊張することなくことができるので

すが、クラス全体や全校生徒の前で発表したり、話したりするのはすごく苦手です。何度も自分なんかを実行委員長で大丈夫かと不安になっていました。案の定、当日は不安と緊張でいっぱいでした。しかし、劇も合唱もアナウンスも、完璧ではないかも知れませんが、ほとんどが上手くいき、無事に学習活動発表会を締めくくる事ができました。一人では成し遂げられない様々なことにたくさん挑戦することができた最高の学習活動発表会でした。三年間の集大成が、一人でも多くの人に届き、響いていたのなら、私はとても嬉しいのです。

三年一組 中込 こゆき
〈吹奏楽部〉



私たちは部員十二人という人数で学習活動発表会に出演しました。少ない人数でしたが、部員それぞれが頑張ろうという気持ちを持っていました。その中でも私を含めた三年生は今年が最後の学習活動発表会でした。最後だから思い切り楽しもう！と本番前に思いました。演奏中に生徒のみんなが拍手をしてくれたのでより盛り上がる事ができてとても嬉しかったです。あり

がとうございました。来年からはもう今の三年生はいませんが、一、二年生の部員が今年よりもっと盛り上げてくれると思います。

〈美術部〉

三年一組 原田 すみれ

紙芝居、朗読劇とショートアニメ「最後の友達」いかがだったでしょうか。皆さんを楽しませることができていたなら嬉しいです。そしてありがたいうちに、たくさんの方から「最後の友達」についての質問をいただきました。今回はその中から二つの質問に答えていきます。

一つ目は、女の子の名前についてです。女の子には特に名前を付けていないので、皆さんで考えてあげてください。

二つ目は、女の子が泡になって消えてしまう場面についてです。女の子が消えてしまう理由のヒントは、始まりの波の音の後ろで必死に水を掻く音と沈んでいく泡の音、後に女の子がクラゲと共に過ごした時間がヒントです。

ご清覧いただきありがとうございました。

三年一組 志村 歌夏

※保護者の皆様、ショートアニメ「最後の友達」の内容はぜひお子さんに聞いてみてください！



〈科学部〉



夏休み前から、担当を決めて動画に使うスライド作りをスタートしました。活動をする中でたくさん撮った写真や動画を選んだり、限られた時間の中で作ることは難しかったですが、本番では良い発表ができたと思います。

また、展示に向けて、ポップやブラックボックスを作りました。ブラックボックス作りでは、カッターやハサミを使い分けたり、ライトをはめる穴の調整をしたり、大変なこともありましたがいい思い出です。展示もステージ発表もみんなに楽しんでもらえたと思うので良かったです。理科室前廊下に展示の時に作ったポップを貼ったので、ぜひ見てください。今後も様々な活動をし、頑張っていきます。

科学部員一同

〈一年生〉

初めて自分たちがやる学習発表会でした。私たちの総合発表の「マナリンピック」という取組は、とても面白く、楽しく発表することができました。先輩の総合の発表は、とても素晴らしく、合唱も聞いて



いてとても綺麗で声も大きいと思いました。私たちも来年はもっとクリティシーの高い発表ができると思います。

一年一組 西原 優

真鶴中学校に入って初めての学習活動発表会でした。当日の雰囲気は六年生の時に見たことがあったけど、科学部や総合で自分が発表する側になると、見ている人がどんな反応をするのか、とても緊張しました。他の発表を見て、二年生はそれぞれの観光客同士が話して進めていったりして分かりやすかったし、三年生は着物や衣装を着ている人もいて、電車や建物の絵、クイズなどもあり、物語風ですごく面白かったし、分かりやすかったので、すごいなと思いました。そして来年は、合唱をもっと上手に歌えるようになって、発表のクオリティも上げていきたいなと思いました。

一年一組 岩倉 陽翔

〈二年生〉

学年の発表、クラス合唱、吹奏楽部の演奏、英語科での司会、生徒会の出し物など、自分ができることを頑張りました。クラスではみんなで話し合いや練習をたくさんして、良いものをつくりあげることができました。吹奏楽部の演奏ではいつもより頑張



〈三年生〉

って盛り上げ、気持ちを込めました。生徒会ではみんなが楽しめるようにたくさんアイデアを出しました。

二年一組 山下 乃蒼

昨年、中学二年生であった私は当時の三年生方の総合発表を見て「さすが三年生だな。」と思いました。それを踏まえて最高学年になった今年。学習発表会が近づくにつれ、総合発表の準備が進んでいきました。どんな劇なら、みんなに京都と真鶴の良さが伝わるかな。昨年の先輩方の作品のような、充実した劇が作れるかな。とみんなが相談してクラスみんなで作り上げました。



私は毘沙門天役として舞台上に立ちましたが、舞台上に立っていた生徒だけではなく、スライド作りや小道具、大道具作りをしていた人達までも一人ひとりが自分の仕事を全うして、今学期の三年生の集大成といえる作

品が完成しました。

昨年の私を感じたように、誰かの心に残るような発表となっていたら嬉しいです。

三年一組 但野 海宇

十月二日、生徒会委嘱式があり、後期の生徒会本部役員と各種委員会の生徒に委嘱状が渡されました。



令和六年度 後期生徒会への引継ぎ

〈新生徒会長の言葉より〉

今まで三年生を頼りにし、引っ張ってもらっていた僕たちが、同じようにできるのか不安もありますが、先輩方から教えてもらったことを胸に頑張っていきたいと思います。そして先輩方が卒業するまでの残り半年の中学校生活が素晴らしいものになるよう努めていきたいと思っています。

一、二年生の皆さん、先輩方が築いてくれた真鶴中学校の素晴らしい部分は引継ぎ、さらに良い真鶴中学校になるように一緒に頑張りましょう。

三年生の皆さん、僕たちがつまづいたときは助けてください。最後に、新しい生徒会役員七人全員で真鶴中学校がより良いものになるよう頑張るので、よろしくお願ひします。

二年一組 海野 怜音

町民運動会ボランティア
十月十三日(日)町民運動会がありました。本校からもボランティアとして八名の生徒が参加し、運動会を盛り上げました！

